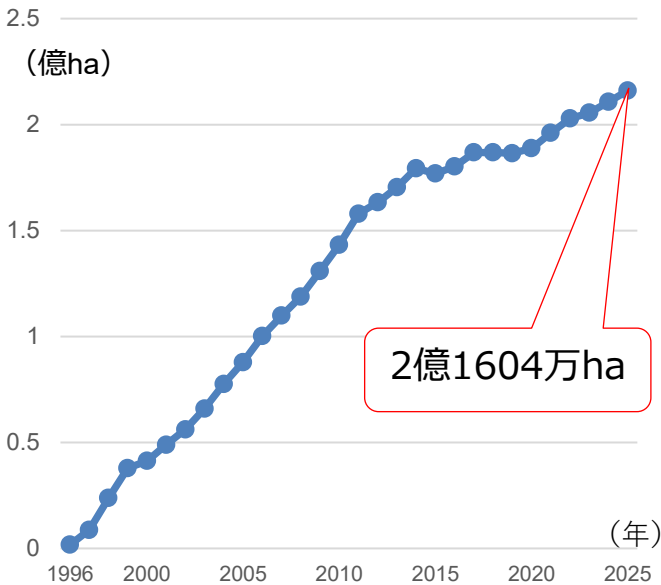


# 世界の遺伝子組換え農作物栽培状況（2025年）

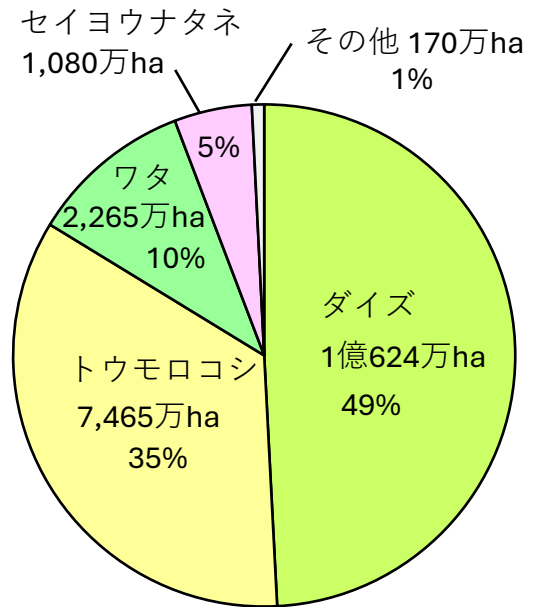
2025年における世界の遺伝子組換え（GM）農作物の栽培面積は約2億2千万ヘクタール（日本の農地面積の約51倍）。

また、主要なGM農作物は、ダイズ、トウモロコシ、ワタ及びセイヨウナタネの4種。これらの栽培国では、既に高い割合（作付面積で概ね90%以上）で導入。

GM農作物の栽培面積の推移



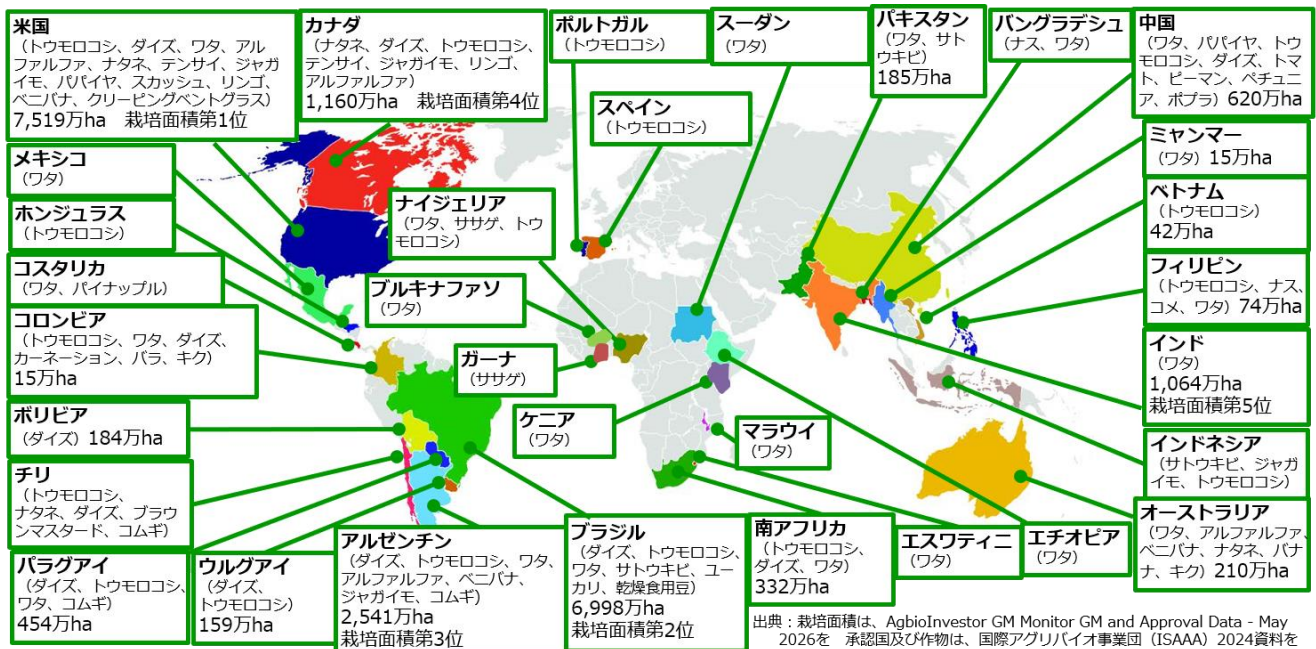
GM農作物の栽培面積割合



(出典：AgbioInvestor GM Monitor 「GM and Approval Data - May 2026」 データを基に作成)

世界の栽培状況

海外における栽培承認国（32か国）※現在栽培していない国も含む



出典：栽培面積は、AgbioInvestor GM Monitor GM and Approval Data - May 2026を承認国及び作物は、国際アグリバイオ事業団 (ISAAA) 2024資料を基に整理